

# 設 立 趣 旨 書

## 1 趣 旨

国内市場の縮小、世界規模での競争激化が地域経済を圧迫、製造・サービス業を問わず厳しい経営環境に晒され、対応力有る企業は新展開に挑んでいます。力の弱い数多い企業では自力戦が困難で、生産性向上や高付加価値事業への転換など実効的な強い支援力が必要です。また、少子高齢化や人口減も地域経済を圧迫、医療・健康・介護等、解決すべき行政課題が山積です。このような課題に丁寧に取り組み解決することは地域力を上げる事にも繋がります。地域経営への責務から、住民の安全・安心・快適な生活の実現には、行政施策として地域経済の活性化が重要と考えます。県や各行政では、中・長期的な様々な産業振興策を推進していますが、全てが良い成果が出ているとは限りません。産業振興のような企業等を巻き込んだ活動への推進力、管理力(PDCA)、人の不足等の原因が考えられ、施策実行への外の力として新しい支援機能への期待を強く感じ、受け皿となりうるNPO法人の設立を行いたいと思います。NPO法人「知恵と考働」は、地域活性化を目的に、地域の住民、企業・団体、行政の3方よしを基本コンセプトに多くの優秀な人材の知恵を集め、次の領域で実効的で付加価値の高い活動を行います。

①各行政の産業振興策の目的に沿った具体的な成果への期待や実効性を高め、地域間競争に勝つ事も地域活性に繋がると考え、行政の振興計画の後工程への新しい総合的マネジメント支援活動

②地域活性には産業界も大きな役割を受け持っています。しかし、県内の中小・零細な企業には、事業環境への変化対応力が弱い企業が多く、他地域にシェアを奪われ、事業が不活発に陥る場面もよく見ます。このような企業が行政側の活性策に期待し参加する機運も乏しいと感じます。一社では戦えないが連携で勝つ手段も多く、行政主導の産産連携等は企業にも魅力ある大事なテーマです。製造・サービス業を問わず、市場や顧客の変化に対応できる経営管理力の一層の向上が求められるにもかかわらず、一貫した総合的且つ実施企業が理解し使いこなせる支援策が、手薄な部分でもあり、新しい外部の力が必要と考えます。

③地域振興計画を推進するには、行政・産業(特に経営管理力)・支援人材が必要なのに、計画的、継続的に育成する仕組み・体制も乏しく、人材育成の実践に、新しい力が必要と考えます。

このような背景の中、私達は民間企業で得た経験を生かして長野県や松本市が行う産業振興の事業立案あるいは実践活動を、マネジメント・プロデュースする、サポートすることにより、一定の成果を出して参りました。その活動を個人から、広く人材が結集する場を設定することで、地域経済にとって、より効果のある産業振興に関わる事業を実践したいと考えます。法人化することにより、組織を継続的に発展させることが可能となります。各行政や団体・企業との連携を深めるとともに、事業を受託できる環境づくりや企業等の退職者で経験に裏打ちされた高い専門性と実施スキルを持つ優秀なマネジメント人材を多く集めるためにも、社会的に認められた公的な組織が重要で、NPO法人を設立が必要と考えます。企業のマネジメント人材を、地域の産業振興に生かすためのモデル事業として成果を出すとともに、他の地方都市や全国の事業推進活動への範を示したいと考えます。長野県、松本市、安曇野市など松本周辺地域の産業振興に寄与できるものと確信しております。

## 2 申請に至るまでの経過

平成26年4月	田島郁男を囲む会を発足し、行政の企画事業への貢献研究開始
平成27年4月	松本市役所 商工観光部 健康産業・企業立地課 との事業検討会開催
平成27年8月	設立発起人の会合で法人化の必要性を確認
平成27年9月	設立総会開催

平成27年9月28日

特定非営利活動法人 知恵と考働

設立代表者 住所又は居所

長野県松本市神田1丁目27番34号

氏名 田島郁男

㊞